

暖房時室温19°C



無理のない範囲で室内温度を調整

建物全体に対する節電効果→3.4%(暖房温度を2°C下げた場合)

照明の間引き



可能な範囲で照明を間引き

建物全体に対する節電効果→7.7%(執務室の照明を半分程度間引きした場合)

冬の省エネに ご協力下さい



空調機等停止



使用していないエリアの空調を停止

建物全体に対する節電効果→1.7%

全熱交換器清掃

フィルターの汚れを取り除き
換気効率と熱交換性能向上

OA機器



長時間席を離れるときは、OA機器の電源を切るか、スタンバイモード

建物全体に対する節電効果→3.6%

ご注意 ・記載している節電効果は、建物全体の消費電力に対する目安です。

・空調についての節電効果は電気式空調を想定しています。

・一定の条件の下での試算結果ですので、各々の建物の利用状況により削減値は異なります。

節電を意識するあまり、保健衛生上、安全上及び管理上不適切なものとならないようご注意ください。